

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.0
Q1 室内環境								3.3
1 音環境				3.0	0.15	3.0	1.00	3.0
1.1 騒音				3.0	0.50	3.0	0.50	
	1 室内騒音レベル			3.0	1.00	3.0	0.50	
	2 設備騒音対策			-	-	3.0	0.50	
1.2 遮音				3.0	0.50	3.0	0.50	
	1 開口部遮音性能			3.0	1.00	3.0	0.30	
	2 界壁遮音性能			-	-	3.0	0.30	
	3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	-	3.0	0.20	
	4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	-	3.0	0.20	
1.3 吸音				-	-	-	-	
2 温熱環境				3.0	0.35	3.0	1.00	3.0
2.1 室温制御				3.0	0.50	3.0	1.00	
	1 室温			3.0	0.63	-	-	
	2 負荷変動・追従制御性			-	-	-	-	
	3 外皮性能			3.0	0.38	3.0	1.00	
	4 ゾーン別制御性			-	-	-	-	
	5 温度・湿度制御			-	-	-	-	
	6 個別制御			-	-	-	-	
	7 時間外空調に対する配慮			-	-	-	-	
	8 監視システム			-	-	-	-	
2.2 湿度制御				3.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境				3.0	0.25	4.0	1.00	3.8
3.1 昼光利用				4.2	0.30	4.0	0.50	
	1 昼光率	共用部=2.9 住居部=2.35		5.0	0.60	5.0	0.50	
	2 方位別開口			-	-	3.0	0.30	
	3 昼光利用設備			3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策				2.0	0.30	4.0	0.50	
	1 照明器具のグレア			-	-	-	-	
	2 昼光制御	住居部:カーテン、庇により昼光を制御		2.0	1.00	4.0	1.00	
	3 映り込み対策			-	-	-	-	
3.3 照度				3.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御				3.0	0.25	-	-	
4 空気質環境				3.6	0.25	3.7	1.00	3.7
4.1 発生源対策				4.0	0.60	4.0	0.63	
	1 化学汚染物質	全面的にF を使用		4.0	1.00	4.0	1.00	
	2 アスベスト対策			-	-	-	-	
	3 ダニ・カビ等			-	-	-	-	
	4 レジオネラ対策			-	-	-	-	
4.2 換気				3.0	0.40	3.3	0.38	
	1 換気量	居室面積の1/6以上の窓を確保		3.0	0.50	3.0	0.33	
	2 自然換気性能			-	-	4.0	0.33	
	3 取り入れ外気への配慮			3.0	0.50	3.0	0.33	
	4 給気計画			-	-	-	-	
4.3 運用管理				-	-	-	-	
	1 CO ₂ の監視			-	-	-	-	
	2 喫煙の制御			-	-	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.2
1 機能性				3.0	0.40	3.2	1.00	3.1
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	4.0	0.60	
	1 広さ・収納性	住居部に100Mbitクラスのブロードバンドが利用可能		-	-	-	-	
	2 高度情報通信設備対応			-	-	4.0	1.00	
	3 バリアフリー計画			3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	2.0	0.40	
	1 広さ感・景観			-	-	3.0	0.50	
	2 リフレッシュスペース			-	-	-	-	
	3 内装計画			3.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-	
	1 維持管理に配慮した設計			3.0	0.50	-	-	
	2 維持管理用機能の確保			3.0	0.50	-	-	
	3 衛生管理業務			-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.1	0.31	-	-	3.1
2.1 耐震・免震				3.0	0.48	-	-	
	1 耐震性			3.0	0.80	-	-	
	2 免震・制振性能			3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.4	0.33	-	-	
	1 躯体材料の耐用年数			3.0	0.23	-	-	
	2 外壁仕上げ材の補修必要間隔			3.0	0.23	-	-	
	3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	住戸:床フローリング、壁ビニルクロス(PBt12.5)、天井ビニルクロス(PBt9.5)		5.0	0.09	-	-	
	4 空調換気ダクトの更新必要間隔			3.0	0.08	-	-	
	5 空調・給排水配管の更新必要間隔	汚水排水及び雑排水VP、給水SUS、Eは不使用		5.0	0.15	-	-	
	6 主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.23	-	-	

2.4 信頼性		3.0	0.19	-	-	
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
3 電気設備		3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性		3.0	0.29	3.6	1.00	3.5
3.1 空間のゆとり		-	-	4.2	0.50	
1 階高のゆとり	階高=3.01m	-	-	5.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ		-	-	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり		-	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性		3.0	1.00	-	-	
1 空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
2 給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
3 電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
4 通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
5 設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
6 バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.2
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.8
1 建物の熱負荷抑制		3.0	0.40	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用		3.0	0.20	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化	LED照明設備及びヒートポンプ式給湯器を採用	5.0	0.40	-	-	5.0
集合住宅以外の評価(ERRによる評価)	#VALUE!	5.0	-	-	-	
集合住宅の評価		5.0	-	-	-	
4 効率的運用		-	-	-	-	-
4.1 モニタリング		-	-	-	-	-
4.2 運用管理体制		-	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護		3.4	0.15	-	-	3.4
1.1 節水	節水コマ、節水型器具の採用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無		-	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減		3.0	0.63	-	-	3.0
2.1 材料使用量の削減		3.0	0.07	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	
2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用	インターロッキング(アプローチ)	3.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.05	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み		3.0	0.24	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.0	0.22	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.68	-	-	
1 消火剤		-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3 冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出量=91%	3.3	0.33	-	-	3.3
2 地域環境への配慮		3.5	0.33	-	-	3.5
2.1 大気汚染防止	オール電化採用	5.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.3	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減		-	-	-	-	
2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
3 交通負荷抑制	駐輪・駐車台数の確保、管理用車両の駐車スペースの確保	4.0	0.33	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
3 周辺環境への配慮		3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1 騒音		3.0	1.00	-	-	
2 振動		-	-	-	-	
3 悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害・砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制		1.0	-	-	-	
3 日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制		4.4	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害対策ガイドラインチェックリストの過半を満たし、広告物照明なし	5.0	0.70	-	-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	